

2 交通局令和2年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、平成30年度では1日約169万人のお客さまにご利用いただいております。市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和2年度は、「名古屋市営交通事業経営計画2023」の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに、安全・安心にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、安全対策の強化、自然災害への備え及び計画的な維持管理を進めます。

②快適・便利の向上

お客さまに、より快適で、より便利にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、地下鉄駅等のリニューアル、人にやさしい環境づくり及びわかりやすく利用しやすい環境づくりを進めます。

③まちの活性化への貢献

拠点エリアの駅機能強化や、効果的な利用促進策の展開を通して、名古屋のまちの活性化に貢献します。

④安定した運営基盤の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けていくため、人材の確保・育成や、経営基盤の強化を進めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和元年度 予定額	令和2年度 予定額
1	可動式ホーム柵の整備	名城線・名港線 可動式ホーム柵の設置 令和2年5月以降令和3年3月までに順次稼働 鶴舞線 可動式ホーム柵の設置に向けた測量	3,661	5,523
2	地下鉄構造物の耐震補強	高架及び地下構造物の柱の補強 1駅3区間	813	823
3	地下鉄駅のリニューアル	駅全体の壁・床・天井・照明などのリニューアル 工事 千種駅 設計 上前津駅（名城線）・栄駅・金山駅	158	589
4	駅構内トイレのリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改修 工事 3駅3箇所 設計 12駅12箇所	355	256
5	地下鉄駅ホームの冷房化	工事 千種駅・桜山駅 設計 丸の内駅	80	208
6	バスターミナルの環境改善	照明のLED化や上屋の塗装替え 名古屋港バスターミナル 本郷バスターミナル改修の設計	64	44
7	名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消	ホーム改修の設計等	—	25
8	地下鉄駅エレベーターの整備等	工事 栄駅・今池駅 設計 伏見駅・御器所駅	593	397
9	液晶式停留所名表示器の設置	ピクトグラム等による運行案内が可能な液晶式停留所名表示器をバス車内に設置	13	8

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和元年度 予定額	令和2年度 予定額
10	旅行者向け券売機の導入	観光スポット、駅番号などからの検索により乗車券を購入できる機能を備えた券売機を令和4年度に導入 (債務負担行為)	—	—
11	市バスの管理委託の拡大	港明営業所 委託車両数 14→30両	259	507

(4) 令和2年度自動車運送事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	差 増 △	引 減
収 入	運 輸 収 益	18,691	18,827	△	136
	一般会計補助金	4,217	4,049		168
	そ の 他	4,202	4,421	△	219
	計 (A)	27,110	27,297	△	187
支 出	人 件 費	13,492	13,248		244
	経 費	11,235	11,273	△	38
	減 価 償 却 費	1,391	1,449	△	58
	そ の 他	833	384		449
	計 (B)	26,951	26,354		597
A - B		159	943	△	784
累積欠損金 (△)		△ 31,933	△ 32,683		750

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	差 増 △	引 減
収 入	企 業 債	1,566	1,742	△	176
	出 資 金	300	500	△	200
	そ の 他	10	7		3
	計 (A)	1,876	2,249	△	373
支 出	建 設 改 良 費	1,617	1,853	△	236
	企 業 債 償 還 金	1,363	939		424
	そ の 他	1,210	2,010	△	800
	計 (B)	4,190	4,802	△	612
A - B		△ 2,314	△ 2,553		239

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。

(5) 令和2年度高速度鉄道事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	86,279	83,292	2,987
	一般会計補助金	4,419	5,477	△ 1,058
	そ の 他	11,402	11,544	△ 142
	計 (A)	102,100	100,313	1,787
支 出	人 件 費	27,440	26,813	627
	経 費	24,026	24,689	△ 663
	減 価 償 却 費	24,101	24,438	△ 337
	そ の 他	11,051	10,680	371
	計 (B)	86,618	86,620	△ 2
A - B		15,482	13,693	1,789
累積欠損金 (△)		△ 184,466	△ 202,678	18,212

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	11,702	12,808	△ 1,106
	出 資 金	2,992	2,387	605
	そ の 他	4,248	3,702	546
	計 (A)	18,942	18,897	45
支 出	建 設 改 良 費	15,883	15,001	882
	企業債償還金	38,113	38,449	△ 336
	そ の 他	310	510	△ 200
	計 (B)	54,306	53,960	346
A - B		△ 35,364	△ 35,063	△ 301
実質資金不足額 (△)		△ 170,982	△ 191,653	20,671

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。